

令和元年度公害苦情調査結果の概要

○令和元年度の全国の公害苦情の受付件数は 70,458 件（前年度に比べ 3,655 件増加、+5.5%）であり、13 年ぶりに増加

- ・ 典型7公害は 46,555 件（前年度に比べ 1,101 件減少、▲2.3%）
- ・ 典型7公害以外は 23,903 件（前年度に比べ 4,756 件増加、+24.8%）

○典型7公害の約7割は「1週間以内」に処理

- ・ 「騒音」「振動」「悪臭」の約9割が「感覚的・心理的」被害
- ・ 「騒音」「振動」は処理に長期間を要する傾向
- ・ 平成元年度と比べ「1週間以内」に処理の割合が約2割増

公害等調整委員会事務局は、47 都道府県及び 1,741 市町村（特別区を含む。）の計 1,788 自治体の公害苦情相談窓口が受け付けた公害苦情の受付状況、処理状況等の実態を明らかにし、公害対策等の基礎資料を提供するとともに、公害苦情処理事務の円滑な運営に資するため、昭和 46 年度以降、毎年度、「公害苦情調査」を実施しています。

資料の入手方法

別添資料については、総務省ホームページ (<https://www.soumu.go.jp>) 「報道資料」欄及び公害等調整委員会ホームページ (<https://www.soumu.go.jp/kouchoi/>) 「報道発表資料」欄に、本日 14 時目途に掲載します。

【本件問合せ先】
公害等調整委員会事務局総務課
調査研究係
石田、寺師 TEL03-3581-9956